



平成 18 年 10 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社 富士通ゼネラル  
 代表者名 代表取締役社長 大石 侑弘  
 (コード番号 6755 東証・大証・名証各市場第一部)  
 問合せ先 取締役法務部長 篠原 俊次  
 TEL (044) - 861 - 7627

## 中間業績予想の修正について

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 4 月 27 日の決算発表時に公表した中間業績予想を下記のとおり修正いたします。

### 記

#### 1. 19 年 3 月期連結中間業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A ) (平成 18 年 4 月 27 日発表)	89,000	2,100	1,000	500
今 回 修 正 ( B )	90,236	1,006	878	222
増 減 額 ( B - A )	1,236	1,094	122	278
増 減 率 ( % )	1.4	52.1	12.2	55.6
(ご参考) 前期 (平成 17 年 9 月中間期) 実績	78,453	2,212	1,021	453

#### 2. 19 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A ) (平成 18 年 4 月 27 日発表)	74,000	1,000	200	100
今 回 修 正 ( B )	75,031	748	356	172
増 減 額 ( B - A )	1,031	252	156	72
増 減 率 ( % )	1.4	25.2	78.0	72.0
(ご参考) 前期 (平成 17 年 9 月中間期) 実績	65,877	852	331	129

#### 3. 修正の理由

当中間期の連結業績につきましては、海外向けエアコン、VRF (ビル用マルチエアコン) の売上が増加した結果、プラズマディスプレイの売上が減少したものの、売上高は 902 億 3 千 6 百万円 (前回予想 890 億円) となりました。損益につきましては、徹底したコストダウン、経費削減を進めましたが、部材価格の高騰などから、営業利益は 10 億 6 百万円 (同 21 億円)、経常利益は 8 億 7 千 8 百万円 (同 10 億円)、中間純利益は 2 億 2 千 2 百万円 (同 5 億円) となりました。

なお、当中間期の単独業績につきましては、売上高は 750 億 3 千 1 百万円 (前回予想 740 億円)、営業利益 7 億 4 千 8 百万円 (同 10 億円)、経常利益 3 億 5 千 6 百万円 (同 2 億円)、中間純利益は 1 億 7 千 2 百万円 (同 1 億円) となりました。

以 上